

第 850 回

環境科学共同セミナー

下記の通りセミナーを開催します。教員、院生、学部生を問わず多数御参加ください。このセミナーは総合科学21世紀科学プロジェクト、広島大学エネルギー超高度利用研究拠点、エコネットひがしひろしま、広島大学大学院総合科学研究科、陸域環境研究会との共催で行われます。

公開シンポジウム 「持続可能社会 - 里山とエネルギーと地域 - 」

日時：2020年3月9日 月曜日 13:00～17:00 (12時開場)

場所：東広島市民文化センター アザレアホール

プログラム

開会挨拶 岩永 誠 (広島大学大学院総合科学研究科長)

はじめに 小野寺真一 (広島大学大学院総合科学研究科 教授)

【講演】13時30分～15時30分

高垣広徳 (東広島市 市長) 東広島市の環境政策

餘利野直人 (広島大学大学院工学研究科 教授) 安心社会のマイクログリッド構想

田中貴宏 (広島大学大学院工学研究科 教授) バイオマスエネルギー利用の持続可能性

更科安春・三宅紘一郎 (一般社団法人まめな 代表理事) 大崎下島久比地区での地域活動

【総合討論】15時45分～16時45分 司会：松村幸彦 (広島大学大学院工学研究科 教授)

「東広島市のバイオマスの利活用について」

話題提供；現状の活動状況 温井信聡 (東広島市環境対策課 参事)

コメンテーター：

薦田直紀 (一般社団法人サステナブル地域づくりセンター・HIROSHIMA 代表)

市川貴之 (広島大学大学院工学研究科 教授)

重家雅文 (WakuWaku Money Cafe 代表)

コーディネーター、問い合わせ：小野寺真一 (広島大学大学院総合科学研究科)

sonodera@hiroshima-u.ac.jp 082-424-6496

責任者：久我ゆかり (広島大学大学院統合生命科学研究科)

本セミナーは理系大学院(総合科学・理学・先端物質科学・工学・生物圏科学)の認定科目です。

今回は長時間のシンポジウムのため、一部参加も出席として認めます。